（様式1）

学校番号	58	学校名	茨城県立取手第二高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

日本国憲法
教育基本法
学習指導要領

校訓

考究せよ　忍耐せよ　実践せよ

学校の教育目標

学習・探究意識の確立
規範意識の向上
豊かな体力と社会性の増進

生徒の実態

大学進学を目指す生徒や、自分の強みを活かして就職したい生徒、部活動に打ち込みたい生徒等、学校生活に対し様々な期待を抱く多様な生徒が在籍する。一方、学業をはじめ全般において現状で満足し、さらに上を目指そうという積極性に欠ける傾向もみられる。基礎的・基本的な学力は定着しつつあるが、学習時間・学習意欲とも不足している生徒が比較的多い。基本的生活習慣が身に付いている生徒は増えてきたが、常に規範意識の向上が求められる。

保護者の願い

規律ある学校生活

道徳教育重点目標

心身ともに健康・健全な人間の育成

地域の実態

学校周辺は閑静な住宅街で、地域の方々は本校の教育活動に理解を示し協力的である。

各教科・科目

国語	基本的な国語力を高め、自分の主張を的確に表し、他人の意見を正しく聞くことのできる心を養う。
地歴	広い視野に立って社会について考える力を育成する。
数学	基礎的な知識の確実な習得と基本的な数学的思考を身に付けさせる。
理科	自然に対する関心や知識を高め、人間と自然の関わりについて考えさせ、様々な自然観を育成する。
保体	健康や安全について理解を深め、生涯を通して運動に親しむ資質や能力を育むとともに公正・協力・責任などの態度を育てる。
芸術	生涯にわたって芸術を愛する心を育てるとともに豊かな情操を養う。
外国語	言語や文化への理解を深め、視野を広げながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
家庭	家族や家庭の意義を考えさせるとともに生活に必要な知識と技術を習得させ、よりよく生きるための実践的な態度を育てる。
情報	情報に関する知識と技術の習得を通じてモラルやマナーを考えさせ、情報化社会におけるものの見方や考え方を養う。
総合的な探究の時間	他者を尊重する姿勢と、自分を取り巻く環境や他者への感謝と思いやりの態度を育成する。 奉仕の精神を持ち、社会発展に寄与する心を育成する。
専門	将来の進路を踏まえて難しい分野・内容にも挑む精神を養い、身に付けた技能を多くの人に還元しようとする心を育てる。

特別活動

ホームルーム活動

基本的生活習慣の確立と規範意識のある心身ともに健全な人間の育成。また修学旅行や進路探究など、様々な活動を通して人として望ましい在り方を考えさせ、他人と関わり合うことの大切さを実感させる。個々の興味・関心・能力・適性を考慮した上で個人の役割を認識し、行動できる素地を養う。

【生徒会活動】
・生徒の教養を深め、個性の伸長と相互の親睦を図る。
・生徒の自主的な活動によって学校生活の充実向上を図り、健全な校風の高揚に努める。
【部活動】
・体力の向上および文化的な活動を通して、基本的生活習慣の確立を図り、社会に通じるコミュニケーション能力を養う。

公民科

公共

人間社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

・倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
・多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
・よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

生徒指導

基本的生活習慣を確立させ、規律ある学校生活を送らせる。
・時間厳守
・遅刻者指導の徹底
・挨拶の励行
・服装容儀指導
・毎授業時の服装点検
・毎授業時の机間巡視
・朝の登校指導等

家庭との連携

・基本的生活習慣を確立させる。
・身だしなみを整え、挨拶などの基本的な礼儀をきちんとさせる。
・他者を思いやる心を育てる。
・適切な言葉遣いを身に付けさせる。
（校外や家庭内でも継続できるよう学校との連携を密にする。）

地域社会との連携

・学校評議員や地域住民の意見を生徒に伝える場を設定する。
・地域の行事に積極的に参加する。
・学校ホームページでの積極的な情報発信を行う。